

くらし最優先の政治を

八幡市9・10月
議会報告

居住費
食費

介護入所施設の料金 月2万5000円もアップ

八幡市の9・10月議会（9月2日～10月13日）では、新型コロナウイルス感染に関連する対策や2020年度決算の認定についての審議が行われました。流れ橋・四季彩館の赤字補てんのために資金を投入する一方、高齢者医療や介護分野での負担増が相次ぎ、日本共産党は、くらし最優先の立場に立つよう迫りました。

自公政権は、8月から特別養護老人ホーム、老人保健施設などの入所施設の居住費、食費の減額制度の適用条件を改悪しました。日本共産党が市議会で八幡市での影響を質問したのにたいし、居住費で月平均2万5000円の負担が増えたことが明らかになりました。

政府が、収入や預貯金の適用基準を改悪

介護保険では、低所得者の介護入所施設における居住費、食費を軽減するため、補足給付制度が設けられています。今回、自公政権は、収入や預貯金額など軽減制度の基準をきびしくし、適用対象者を減らしました。

市の答弁によると、収入要件の変更で270人が対象となり、食費負担が月平均2万2000円増えました。資産要件の変更で33人の減額申請が却下され、月平均2万5000円の負担が増えました。

八幡市では、費用負担に耐え切れず退所するケースはありませんが、全国的には、施設への支払いが

月9万円から14万円に跳ね上がるケースも出ており、お金がないと、介護施設の利用もままならない事態になっています。

コロナ感染対策 抗原キットを購入 小・中学校、就学前施設に配備

八幡市は補正予算で、コロナウイルスの抗原検査キット1250回分を購入。小・中学校、保育園・幼稚園などに配備しました。児童・生徒、園児らが新型コロナウイルスに感染した疑いがある時、家庭などで広く検査することが可能になります。

水道では負担軽減と負担増が進行

水道では、コロナ対策として、水道基本料金を2カ月分減免する措置が取られました。しかし、水道基本料金の低所得者向けの減免制度が2019年度末で打ち切りとなったため、低所得者層では負担増が続いていました。

2020年度決算審議

くらし、地域経済、同和事業、平和 4つの視点で問題点を指摘

一般会計、後期高齢者医療特会に反対

八幡市9・10月議会では、2020年度（令和2年度）の決算審議が行われました。日本共産党は、一般会計など8件の決算審査のうち、①くらし、②地域経済、③同和事業、④平和の4つの視点で問題点を指摘し、一般会計、後期高齢者特別会計について反対しました。

くらし…75歳以上の後期高齢者医療制度では加入者の保険料が引き上げられました。1万337人が対象で、一人当たり平均9万6012円となり、11.1%の大幅な値上げとなりました。

水道料金では、コロナ禍での感染防止のための水道料金の減免は評価できますが、2019年度で低所得者層の減免制度が廃止されました。市民税非課税世帯の高齢者、母子・父子家庭などの負担が大きくなりました。

地域経済…コロナ感染が拡大する中、中小零細事業者は倒産・廃業の危機に立たされているのに、市の中小企業支援策はきわめて不十分です。

同和事業…一部運動団体への資金提供を続けている山城人権ネットワーク協議会から撤退するよう求めましたが、市は継続する姿勢を変えようとしませんでした。

平和…核兵器廃絶をめざす平和首長会議への加盟を求めても、市長は加盟する気はないと答弁しました。

こんにちは 日本共産党です

<八幡市議会報告ニュース> 2021年秋号

日本共産党八幡市議会議員団 075(983)2005 (FAXも)

◇市議団ホームページ⇒ [JCP八幡市議団](#)で検索

◇メールアドレス⇒ jcp-ywta@am.wakwak.com

山本 邦夫市議 982-8844
巖 博市議 982-9663
亀田 優子市議 982-1277
中村 正公市議 983-8312
澤村 純子市議 983-6275

1人で悩まず
ご相談を

市議団に事前予約を
075(983)2005

生活相談会

12月14日(火)18~20時
生涯学習センター会議室3

無料

どうなるの？ 八幡市の 就学前施設

保育園
幼稚園

八幡市は、9月の文教厚生委員会に就学前施設再編の基本方針案を提出し、委員会で質疑しました。

日本共産党は、方針案で橋本幼稚園をこども園化することで、同校区で公立保育園がない状態は解消できる点は評価しつつも、南山小校区、美濃山小校区に加えて、くすのき小校区も公立保育園・幼稚園がなくなることを指摘。わかたけ保育園は、大規模改修、太陽光パネル設置、園庭の芝生化をしたばかりなのに、子育て支援センターへの移行、民営化を打ち出しました。方針案の先行きの見通しのなさが明らかになりました。

八幡幼稚園、みその保育園のこども園化について、八幡小学校の建て替え事業を控えている中で計画の整合性のなさを指摘。南ヶ丘の二つの保育園も大規模改修の計画が議論されているのに統合を打ち出しました。

22件のパブリックコメント 公立園の役割を否定

市は10月初旬にパブリックコメントを実施し、4人、22件の意見が寄せられました。議会や市民の意見をふまえて、市は12月議会に向けて基本方針を策定しました。

新しい基本方針では、上述の問題点などの見直しはないものの、いくつかの点で表現が是正されました。例えば「効率的・効果的」という表現や公立園の役割を評価せず「民業圧迫」としていた表現は、「効果的」、「民間との協働」という表現に改めています。

文化センター・トイレ改修へ 12～3月は貸館停止

文化センターは、12月から来年3月までトイレ改修工事を実施するため、貸館業務を停止し、期間中の使用ができません。工事は、1階の大ホール、4階の小ホールのトイレ洋式化、自動水洗化と配管工事などです。他階の工事は別の時期に実施します。

市が基本方針を策定

市民の声聞き、
表現を一部手直し

統合を急ぎ、こども園化で課題も

小学校区別の考え方（市の新しい資料より作成）

八幡小校区	・八幡幼稚園とみその保育園を統合し、こども園に移行。
橋本小校区	・橋本幼稚園をこども園に移行。
くすのき小校区	・第二幼稚園と第四幼稚園を第三幼稚園に統合し、こども園に移行。（公立幼稚園として存続させることもあわせて検討）
さくら小校区	・わかたけ保育園のあり方を検討。（子育て支援施設への転用、民営化など）
中央小校区	・南ヶ丘保育園、南ヶ丘第二保育園を統合し、こども園に移行。

*南山小校区、美濃山小校区には公立の保育園、幼稚園がありません。有都小校区は有都こども園がありますが、みやこ保育園との統合は完了しています。

男山山頂の太陽光発電

市民の反対世論で事業進まず

FIT 法改定で事業認定の失効規定も

男山山頂に大規模な太陽光発電施設を設置する計画について、樹木の伐採など環境面や防災面での懸念があります。日本共産党は、計画の動きについて市議会で質問を進めてきました。

市への聞き取りの中で、現在、事業者による開発の動きはストップしています。

再生可能エネルギーに関するFIT法（固定価格買取制度）が改定され、長期間稼働していない案件については、2023年度以降、事業認定を取り消し、失効できる規定も盛り込まれました。

日本共産党の一般質問から

★市の出資、国庫補助を増やし、 水道料金軽減を 山本邦夫市議

市は、24年ぶりに一般会計から水道事業会計に出資し、今年度から8年間で1億円を超す金額を投入。市民負担軽減につながる出資を継続するよう求めたところ、市は、国基準に適合するものは繰り入れると答弁。

★新型コロナ感染 自宅療養者への 食糧支援を 亀田優子市議

保健所から新型コロナ感染の自宅療養者への連絡が6日間もかかったケースが起きています。市から、自宅療養者への食糧支援を迫りました。市は、食糧支援について市としてできることを検討したいと答弁しました。

★橋本駅無人化 利用者の安全対策 の充実 澤村純子市議

2021年4月から橋本駅が無人化されました。無人化された自治体と連携し、京阪電鉄に働きかけるよう要請。市は、他市と情報共有しながら、必要であれば駅員配置などの要望を検討したいと答えました。

★消費税のインボイス制度を中止し、 零細事業者支援を 中村正公市議

消費税増税で、零細業者やフリーランスなど免税業者が課税業者となり、インボイス（適格請求書）発行を余儀なくされます。インボイス制度の中止を求めました。市はインボイスの影響など状況把握に努めると答弁。

★苦境に立つ中小企業への 支援を強めよ 巖 博市議

コロナ感染のもとで中小企業は厳しい状況が続いています。枚方市では小規模事業者への支援を広げていますが、八幡市でも取り組めないかと質問。市は、新たな支援策は現在のところ検討しないと答えました。